



## 森林ボランティア 「オホーツクの会」だより No. 30

### 緑の募金活動

4月23日（木）市内中心部に約60人が集まり、緑化整備に向けた募金活動が行われました。

当会からは角、吉田（昭）、金村が銀座通り商店街で市民に募金を呼びかけました。

通行する多くの方々から募金を頂き、改めて緑化活動への関心の高さを実感しました。



### 花と緑の園芸祭

5月1日（金）から5月10日（日）まで花と緑の園芸祭が北見市若松のフラワーパラダイスで行われました。

オホーツクの会では、5月9日（土）、10日（日）の2日間、常呂川FCの「オホーツク森に咲く花」パネル展示と共に当会の活動

状況のパネル展示や種子飛ばしゲーム、クラフト作成などを行いました。

また、クイズもパネル展示会場で行われ、参加者からは“私たちが住んでいる近くにこのような色々な草花があるとは知らなかった”などオホーツクの自然について興味津津の様子でした。

（協力者は延べ10名。多数のため氏名は省略）



# オホーツク木のフェスティバル

5月22日（金）から24日（日）市内東三輪にあるサンドーム北見等で「オホーツク木のフェスティバル」が開催されました。



今年も常呂川FCと共にオホーツク森に咲く花、森林づくりや、それに関わるクイズ、ボランティア活動パネル展示や“どこ



竹の会”による竹とんぼ作り、日本赤十字北海道看護大学生の協力を頂きながら種子飛ばしや松ぼっくりのフクロウ作りなど多彩な内容で、多くの市民に緑の大切さを伝えることができました。

（協力者は延べ17名。多数のため氏名は省略）



## ※鎌研ぎを実施しました※

5月26日（火）第1回自主活動に向けて道具整備としてオホーツクの会役員有志により下刈り鎌の鎌研ぎをしました。

（鎌研ぎしてくれた方：角、長谷川、植村）



## ※オホーツクの会 第1回自主活動※

5月31日（日）当日はあいにくの雨降りで実施を見合わせましたが、小原さんを始め、吉田（正）、金村、長南さんが、オホーツク森の家周辺の草刈、古の森散策路（一部）草刈をしました。



# 日本赤十字北海道看護大学の実習お手伝い



6月5日（金）看護大1年生を対象に北見市野付牛公園で常呂川FCによる現地実習が行われ、当会から栄、植村、吉田（正）、小島、小川、金村がガイドやゲームなどのお手伝いをしました。

森林ボランティアオホーツクの会のガイドの皆さんは、事前の下見をして本番に臨みました。

その甲斐があって、普段、森林など自然と関わる機会が少ない学生にとっては、森林の学習をする良い機会となったとともに、森林が持つ癒し効果など貴重な体験となったことでしょう。

その甲斐があつて、普段、森林など



学生からは「楽しかった」「自然の中に行くことがなかったので良かった」「自然を知ることができた」「寒かったけど楽しかった」などの感想がありました。

## 生田原教育センター森林教室実施協力

6月20日（土）生田原教育センターの要請で、常呂川森林FCがオホーツクの森（森の家周辺）で開催した森林教室のお手伝いをしました。

会員の皆さんは、忙しい中、前日に事前準備をして臨みました。

参加者は、生田原小学生16名（1年生～6年生）で、



カモフラージュ、森林散策、ビンゴゲーム、川遊び、ブランコ、ターザンロープ、ネット登り、クラフト作り、種子飛ばし、のこぎり体験で楽しみました。

川遊びでは、長靴に水が入っても気づかず夢中になって遊んでい



ました。

普段、森林など自然の中で遊ぶことが殆ど経験のない子供たちにとっては、新鮮な活動になりました。

無意識に自然と一体化することで五感が研ぎすまされると同時に、仲間との連帯意識もより深まり充実した1日となったことでしょう。

同様に私たちお手伝いをした大人も、森に癒され、子供たちの行動から元気を頂きました。・・・でも少々疲れたかな??

（当会からの協力者：角、吉田（昭）、吉田（正）、栄、小島、小川、金村）

### ※第2回自主活動※

＜6月27日（土）古の森散策路草刈＞

当会員9名と常呂川FC2名が、古の森入り口にある“しらかば十字園”に集まり、展望台コースと古の森コースとの2班に分かれ散策路の草刈を行いました。

展望台コースでは、クリンソウの花が見事に咲いていました。

その後、十字園広場の草刈をし、昼は、森の家で食べながら今後の活動等について、話し合いました。

午後は、林道沿線に設置されている看板や入林案内ポスト周辺の草刈を行い帰路に着きました。

なお、古の森散策路は、7月5日に実施される散策に利用しました。

参加者：吉田（昭）、角、吉田（正）、栄、小島、小川、長谷川



# もり オホーツクの森林づくり

6月28日（日）オホーツクの森で過去にボランティアの方々が、近くの山から採った広葉樹の苗木をカミネツコン植樹し、その樹木の鹿食害を防止するために設置しているパオパオシートを補修し、草刈をしました。

植樹した樹木の中には、1メートル以上のものもあり、今後の成長が楽しみです。

一方、雪圧で倒伏しているものもあることから今後も手入れが必要ですので、協力したいと思います。

午後からは、富里ダムの遊歩道を散策しました。

参加者：吉田（昭）、植村、小川、轡田、小林、杉田、中橋



## オホーツクの森林づくりに参加して

中橋 千織

6月28日「オホーツクの森林づくり」と森林散策に初参加しました。

森づくりでは、自然再生モデル林で防護柵の修繕や草刈りなどの作業を行いました。

森林散策では、富里ダムを訪れ、淡いピンクが可愛いサイハイランや、葉先が裂片に分かれるオヒョウニレなど多種多様な植物を観察。



また、アイヌ語で“チ・プタ・チカブ”（舟・ほる・鳥）と呼ぶ、クマゲラが掘ったと思われる穴を発見するなど生き物のくらしを学ぶ貴重な体験となりました。



# ボランティア育樹！

6月29日（月）オホーツクの森でボランティア団体、関係機関と端野小学校や常呂小学校の児童等174名が集まり、アカエゾマツ造林木の枝うち作業を行いました。

当会は小学生に作業指導を行いました。

小学生は、初め、ノコ使いに苦戦して



ていましたが、

だんだん慣れ、楽しみながら作業していました。

普段の生活では触れることがない自然に興味を示しており、思い出に残る活動となったことでしょう。



## 育樹を終えて

常呂小学校5年 I.M さん

私が、育樹に出たの感想は、アカエゾマツの小枝のところを根元の方から切ってキレイにしました。

ノコギリ全部のはを使って小枝を切りました。

いっぱい小枝が出ていた木もキレイになって気持ちが良くなりました。

風通しも良くなってもっと成長して立派にそだってほしいです。

北海道森林管理局常呂川森林ふれあい推進センターのみなさん今日は、ありがとうございました。

色々勉強になりました。

1班担当の角さん、ありがとうございました。

もっとオホーツクの森のアカエゾマツの育樹と植樹をがんばって下さい。

今日は、本当にありがとうございました。





# 古の森散策と森林再生を学ぶ

7月5日（日）オホーツクの森で会員10人と一般5名が参加し森づくりを学びました。

常呂川FCでは、過去に損なわれた生態系、その他の自然環境を取り戻すことを目的とした「オホーツクの森自然再生モデル事業」を実施しています。

具体的にはオホーツク地域本来の森林の姿である「古の森」のような針広混交林へ誘導することを目標に進めているモデル事業です。

私達森林ボランティアは、気の遠くなるような永い年月をかけてつくり上げられてきた「古の森」から多くの自然

を学ぶことでこの事業を理解し、実施に向けて協力すると共に多くの市民の方々にこの事業の大切さを広めようと活動しています。

当日は、FC職員と共に古の森散策を行い、林相（樹種・樹齢、樹冠や木の生育状態などによる森林の様子）や下層植生、野鳥の生息等を観察しました。



午後はFC岩本自然再生指導官からモデル事業の説明を受けながら現地観察しました。

観察して感じた事は自然再生の方法については、一定のパターンが示されていますが、現地の自然環境に考慮することが、再生をにぎるカギではないかと思いました。

参加者からは「古の森」から癒しをもらった” “自然との共存共栄を感じた” “同じ時期に植樹しても環境に大きく左右されることが判った” など改めて自然の力を痛感したようでした。

事務局長 吉田

## 「古の森」 散策と森林再生を学ぶに参加して

友田 初江

この集まりを知ったのは、ある日の伝書鳩を見ての事でした。

私は、もともと自然が好きで、季節ごとに山登りを中心に湿原散策、心打られる絶景を求めては、1年1年楽しんでいきます。

今回散策した「古の森」は、主人より「とても良い森だ」と聞いてはおりましたが、良さを知るまではいかず初めて、散策しましたが、想像を超えるものでした。



手つかずのままの豊かな森と程よく人の手が加わるとてもよい針広混交林で、又、配布して頂いた本が、理解しやすく沢山勉強させて頂く事ができました。

森は、ただ単に、安らぎと酸素をたっぷり含んだ綺麗な空気を吸うところだけではなく、水を蓄え、風が吹けばさえぎり、動植物を山を守っている....

こんな森の働きをどこかあたりまえの様に思っていました。

地球の温暖化の問題も考えると二酸化炭素を吸収する森林の重要性、その森を豊かにする事で生物多様性を確保できる.... その為に「針広混交林の森林」を目指す自然再生モデル事業というものがあり、どの様な活動をしているのか、本当によくわかる事ができました。

## 「森の力」

谷坂 美智子

7月5日、以前から訪れてみたいと考えていた『オホーツクの森散策』会に初めて参加した。

今回は『森林再生を学ぶ』機会もあるとのことで期待に胸が膨らみ、そのためか当日前夜はひどく咳き込んで一睡もできなかった。

最悪のコンディションで参加の中止も考えたが、『森』大好きな性質が、吐き気に勝った。

勿論、参加して大正解だったのは言うまでもない。

森林管理局の職員の方々やボランティアの皆さんから『古の森』や『自然再生モデル林』についてとても興味深い話を伺い、森の力の偉大さを再認識できたのは本当に良かった。

珍しくもギンリョウソウにも出会い、帰途、体調不良がどこかに吹き飛んだのも森林散策のお陰と感謝している。







### ○こども探検隊

日時 平成27年7月25日(土)  
集合時間 9時00分 常呂川森林ふれあい推進センター前からバス  
場所 森の家周辺  
内容 アイスブレイク、カモフラージュ、散策、ビンゴ、ブランコ、ターザンロープ、網登り、川遊び、鋸体験、クラフト作り他  
(協力いただける方は7月21日までに事務局に連絡下さい)

### ○第2回オホーツク森林フェスティバル

主催 オホーツクみどりネットワーク  
日時 平成27年9月12日(土)～13日(日)  
場所 網走市駒場 こまば“木のひろば”  
内容 森林の大切さを理解して頂くため、森林ウォークや木エクラフト体験等身近なみどりとの触れ合いを楽しむ  
当会からは、ミニウォークやクラフト体験等を予定

### ○パネル展示

日時 平成27年10月2日(金)～11日(日)  
場所 緑のセンター  
内容 パネル展示、クラフトづくり他  
協力者

### ○森林散策(第1回)

日時 平成27年10月4日(日)  
場所 未定

### ○森林散策(第2回)

日時 平成28年2月21日(日)  
場所 未定

詳細は後日  
お知らせします。

## 新規加入者紹介

こうたき  
上瀧 英晴 さん  
中橋 千織 さん  
友田 初江 さん

よろしく申し上げます。

## 会費の納入のお願い

ご承知のとおり当会は皆様からの会費を基に活動を進めており、滞納者が増えると運営に支障を来すことが避けられません。

年会費を滞納し続けた場合は、継続の意思がなく退会と判断せざるを得ません。

今年度中に滞納分を納入していただければ継続とさせていただきますのでよろしく申し上げます。

### — 納入方法 —

- ・ 総会で納入
- ・ 常呂川森林ふれあい推進センター内の事務局に納入（月曜～金曜（祝祭日は除く）8：15～17：15）
- ・ 会が開催・参加するイベント時に納入（会報等でご確認ください）
- ・ 会の郵便局口座に振り込む（手数料がかかります）

振込先口座 19960-8073231

森林ボランティア「オホーツクの会」

### お問い合わせ



北海道森林管理局  
常呂川森林ふれあい推進センター内  
森林ボランティア「オホーツクの会」事務局

〒090-8588北海道北見市北斗町3丁目11-3

平日8:30～12:00 13:00～17:15

TEL 0157-23-2960

FAX 0157-26-2144